

題材（小単元名）	教科書	学習内容	教材・教具	備考
風の力のはたらき	44～47P 実験1 風の強さと車が動くきより	風の強さをかえると、ものを動かすはたらきは、どのようにかわるのだろうか。 ・風の強さをかえて車が動いた距離を調べる。	風で動く車 送風機	
ゴムの力のはたらき	48～50P 実験2 ゴムをのばす長さ と車が動くきより	ゴムののばす長さをかえると、ものを動かすはたらきは、どのようにかわるのだろうか。 ・ゴムののばす長さをかえて車が動いた距離を調べる。	ゴムで動く車 発射台	
明かりがつくとき	114～117P 実験1 明かりがつくとき・ つかないとき 理科の広場・豆電球のつ くり	豆電球と乾電池をどのようにつなぐと、明かりがつくのだろうか。 ・2本の導線の先を乾電池につないで、明かりがつくつなぎ方と、明 かりがつかないつなぎ方を調べる。 ソケットを使わなくても、豆電球に明かりがつくことを確かめよう。 ・豆電球と導線を使って明かりがつくつなぎ方を調べる。	豆電球 乾電池 ソケット 導線	
電気を通すもの	118～120P 実験2 電気を通すもの・ 通さないもの	どんなものが、電気を通すのだろうか。 ・様々な材質のものについて、テスターを使い電気を通すかどうか を調べる。 ・電気を通すものと通さないものに分類し整理する。	テスター 身の回りの材料	学習前であれば、「明かりがつくとき」とセット、または114～117Pまで既習を前提とする。
じしゃくにつくもの	126～130P 実験1 じしゃくにつくもの・ つかないもの 理科の広場・じしゃくの力	どんなものが、磁石につくのだろうか。 ・様々な材質のものについて、磁石を近づけて磁石につくかどうか を調べる。 ・磁石と鉄の間に磁石につかないものを挟んだり、間を空けたりし ても磁石の力が働くかどうかを調べる。	棒磁石 身の回りの材料 ゼムクリップ	
じしゃくのきよく	131～132P ○磁石がもっとも強く鉄 を引きつける部分 実験2 きよくどうしを 近づけたとき 理科の広場・N極とS極	磁石がもっとも強く鉄を引きつけるのは、どこだろうか。 ・クリップを磁石につけ、もっとも引きつける部分を調べる。 2つの磁石の極を近づけると、どうなるのだろうか。 ・磁石の極の性質を調べる。 自由に回転できる磁石は、どんな向きで止まるのだろうか。 ・棒磁石を自由に動くようにし、止まった磁石の極の向きを調べ る。	棒磁石 方位磁針 ゼムクリップ	学習前であれば、「じしゃくにつくもの」とセット、または126～130Pまで既習を前提。
じしゃくについた鉄	133～134P 実験3 じしゃくになったの かたしかめる	磁石についた鉄は、磁石になったのだろうか。 ・磁石についた鉄くぎは、磁石になるのかを調べる。	棒磁石 鉄くぎ ゼムクリップ 方位磁針	学習前であれば、「じしゃくのきよく」とセット、または126～132Pまで既習を前提。
音のせいしつ	142～146P 実験1 音が出ているも ののようす 実験2 音がつたわるとき のものようす	音が出ているときのものの様子は、どうなっているのだろうか。 ・音が出ているときのものの様子を、触ったり見たりして調べる。 音が伝わる時、ものの様子はどうなっているのだろうか。 ・糸電話を作り、話してみ、糸の様子などを調べる。	音が出るもの モノコード 紙コップ 糸 ゼムクリップ	
ものと重さ	155, 156P 実験2 同じ体積のもの の重さくらべ	同じ体積でも、ものの種類が違うと重さは違うのだろうか。 ・同じ体積のものの重さを調べる。	はかり 同じ体積のおもり	

備考 ・ 学習内容・備考を必ずご確認のうえ、上記「センター理科学習題材表」より題材をご選択ください。  
・センター理科学習確認票（4月）に、学校での状況予定「学習前」・「学習中」・「学習後」の予定を記入してください。また、センター理科学習実施前に変更があれば連絡してください。

## 令和5年度センター理科学習題材表について（補足）3年生

阿南市科学センター

センター理科学習の各学年の題材を選択していただくに当たり、時期・題材によりいくつか配慮していただきたいものがあります。また、取り方の参考になる例も記載しております。ご参照の上、各校でご選択いただけますようお願いいたします。

### ●学習前であればセットで選択するもの

#### 「電気を通すもの」

※学習前であれば、「明かりがつくとき」とセット、または114～117Pまで既習を前提とする。

#### 「じしゃくのきよく」

※学習前であれば、「じしゃくにつくもの」とセット、または126～130Pまで既習を前提。

#### 「じしゃくについた鉄」

※学習前であれば、「じしゃくのきよく」とセット、または126～132Pまで既習を前提。

### ●学習効果を高める取り方例

- ・「風の力のはたらき」
- ・「ゴムの力のはたらき」
- ・「その他1つ」

- ・「明かりがつくとき」
- ・「電気を通すもの」
- ・「その他1つ」

- ・「じしゃくにつくもの」
- ・「じしゃくのきよく」
- ・「その他1つ」